

だれでも幸せになれる教えです!!

# ひかり

2021年

3月

187号

春の訪れ



◇どうなる東京オリンピック？  
☆徳のない財産は怖い☆美しくボケるには  
☆因果は巡る

宗教法人 真生会

# 仏の種を育てよう！

一人が一人、仏縁にお誘いしよう！』

## 真生会の教えとは！

仏さまの智慧とものの見方を身に付け、自分の運命を変え、在家の法華経教団です。宗旨宗派は問いません。どなたでも安心してお越し下さい。

### ◇慈悲の世界「真生楽園建設」

- ・ぬくもりと安心のある家庭と社会を作る
- ・思いやりと親切の実践

### ◇即身成仏「輝く自分作り」

- ・ありのままに輝く自分自身になる
- ・笑顔と明るい声がけの実践

### ◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るい心：（きつとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（皆、仏の子）

## 過行く冬の雪景色（2月18日）



今年は近年にない大雪！正月元旦から4度目の積雪です。白銀の聖地は幻想的で心が落ち着きます。

## 交差する春の訪れ / ふきのとう

（2月20日）



雪の中から元気な芽を出す「ふきのとう」春の訪れと自然の生命力にワクワクします!!

## LINE 公式アカウント開設

◇真生寺の四季や法要行事、会長先生の法話を配信します◇  
みなさまの素敵な投稿もお寄せ下さい。よかったと思ったら  
「いいね」クリックもよろしく!! どなたでも見れます!

下記のQRコード  
から友達登録してく  
ださい!



## ◆◆ YouTube チャンネルでも動画公開◆◆

「真生寺ナムル」を検索し、チャンネル登録してください!!  
法要行事や会長先生の法話がアーカイブでご覧頂けます。  
「いいね」クリックもよろしく!! 一部会員限定配信です。

## 真生会会員限定!! ライブ配信



会員限定公開で総本山真生寺の法要  
行事、会長先生のご法話が生配信さ  
れ、一緒に参加できます。  
スマホご利用の会員皆様を順次友達  
招待致しますので、ご登録参加く  
ださい。詳しくは総本山真生寺にお尋  
ねください!!



## 開祖さまのみ教え

開祖 田中偉仁

たなか ひでひと

食生活が豊になった今日、食べ物に好き嫌いの激しい子供や大人はいませんか。子供であれば、わがままで友達もできない。大人であれば、

一つの職場で長続きできず、仕事はやり放しの人が多い。人間関係においても好きな人、嫌いな人の区別が激しく、視野の狭い孤独な道を歩むこととなります。子供の求めるままに好きなハムやソーセージを与えるのが親の愛情ではありません。親として食事に対する片寄りや手抜きはないか。ネギや野菜の嫌いな子供をどうして好きにするか。調理方法や味付けなど手間暇をかけるのが主婦の務めであり英知です。栄養が偏れば肉体的体力のない、精神的にも人と同調できない自己中心のひ弱な人間になってしまいます。健康なる体力に健全なる精神が宿り、世のため人のために活躍できるのです。身近な食生活改善から、平和を築く貢献ができるのです。

(1990年、真実に生きる 82号より)

# ぶし眞教法話

会長 田中庸仁  
たなか つねひと



◇どうなる東京オリンピック？

コロナ禍の影響が続く中、難問山積み、前途多難のオリンピック開催はどうなるのでしょうか？

八年前に東京オリンピック招致を獲得した時のキャッチフレーズは「お・も・て・な・し」でした。「おもてなし」とは真心を尽くして相手に喜んでもらうという意味ですが、現状は関係者それぞれの立場や利害関係、面子めんつのぶつかり合いなどあちらこちらで不協和音が鳴り響いています。

①シンボルマークの盗用問題による急遽きゆうきよ変更

②新国立競技場が予算オーバーのため設計変更

設計士のザハ・ハデイド女史と揉め、何十億もの違約金が支払われましたが、

気の毒なことにザハ女史は間もなく急死されました。違約金は当然の権利ですが、支払われたお金は、多くの日本国民の落胆の思いがこもった税金です。そして、プライドを傷つけられ余程怒れたのか、徳の器以上にお金をもらい過ぎて沈んだのかもしれませんが。

皆さん他人事ではありません。親の遺産分けで揉めて怒って争って得た財産は、法的権利があっても本当に親孝行ができていないと、徳の器以上にもらった財産によって人生が沈み始める人もいます。※7ページの関連記事参照

### ③ マラソン会場の変更問題

東京から札幌へ突然の変更にIOCバツハ会長と小池都知事が揉める。

### ④ 森喜朗組織委員会会長の辞任、後継者選びのドタバタ

「上乱れば、下乱れる」の格言どおり、上の人たちがガタガタと大揉めに揉めていた最中に福島はじめ東北地方にまた大地震が起きました。東日本大震災の復興五輪を目指す日本国民に対する天からの戒めではないでしょうか？

### ⑤ 聖火リレー中止問題

島根県知事が東京のコロナ対策に懸念<sup>けねん</sup>し、中止検討表明に対する小池都知事

との対立、自民党竹下議員の圧力問題など、数え上げれば切りがありません。  
◇和の力がことを成就させる

国会も相変わらず、政府は木で鼻を括くくったような答弁や誰が聞いてもおかしいでしょうというような答弁を繰り返し、野党も重箱の隅をつつくような揚げ足取りの質問ばかり、これでは国難を乗り切ることとはできません。

ものごとが成功するためには二つのことが重要です。

- ① 「目的が正しいこと」
- ② 「方法が正しいこと」です。

しかし、現在の状況は、オリンピック開催という目的は正しいが、それに向かう方法が間違っています。皆バラバラで自分中心の都合と面子の張り合いなど「船頭多くして船山に登る」状態です。下がるべきは下がり、認めるべきは認める、協力するべきは協力する和の姿勢がなくては目的達成はできません。

#### ◇宗教者の役割に目覚めよう

政治や学問や科学だけでは世の中は良くなりません。かつて私が宗教者の仲間の先生方と二期目の都知事選を目指す小池都知事に面談をした時「先生方は

公明党（創価学会）と手を組むことは反対かもしれませんが、選挙に勝つためには公明党とも手を組みます」と明言されました。選挙というものの議員というものはそういうものなんだなあと思いました。宗教者が政治家や学者に迎合し利用されてはいけません。政治家や学者に正しい心、仏さまの真理、仏さまの魂を吹き込まなければなりません。それには、私たち信仰者もしっかりしなくてはなりません。自分の悩み事解決や念願成就のためというスケールの小さな信仰レベルにとどまっていたは世の中は良くならないし、教えを残し教えを広く伝えることを託して下さったお釈迦さまに申し訳が立ちません。

#### ◇徳のない財産は怖い

財産相続後、安心で幸せな人生が送れるかどうかは、財産をもらえる法的権利ではなく、天から見られて資格があるかどうかなのです。揉めて争って財産を勝ち取っても、お金では解決できない健康の問題か子や孫という子宝で「田分け」すなわち、バカげた問題が起きるのです。たとえ争って得た財産でなくとも、受け取るだけの徳の器がないと運命が沈み始めます。

もし徳分以上に財を得たと思ったら、思い切って仏の事や先祖供養に徳を積

んでおけば、自分も子孫も安泰です。開祖さまは「二分の利口に二分のバカ」と教えられました。利口な人は得た財産の一割ぐらいは税金や善いことに使い徳を積みますが、いつそバカになってもう一割ぐらい仏事や先祖供養に徳を積んでおけば安心です。湯呑ゆのみのお茶でも欲張って満杯に入れたらすぐこぼれます。九分目でもちよつと動けばこぼれます。八分目なら、少々動いても大丈夫です。

◇徳と不徳のバランス

開祖さまご在世当時にこんな方がありました。

高校を卒業してから定年退職まで四十余年勤続し、多額の退職金をもらったご主人が退職した途端とたんに腸閉塞ちゅうへいそくになり、手術をしましたが術後もお腹が痛み続けていつこうに良くなりません。

お見舞いに行かれた開祖さまが「ご主人、多額の退職金を頂いた途端に大病をされ、手術をしても痛みが止まらないのは、徳切れですよ。徳の器以上に退職金をもらったものだから、健康という船が沈み始めたんですよ。浮かび上がるには思いき切って徳を積んで荷物を放り出さなくてははいけません」

「先生、退職祝いに家族や兄弟を招待して御馳走ごちそうをしましたが、足りないの

でしようか」

「あなたは郵便局勤めの親方日の丸で、千五百万円もの退職金を頂いた割には施しが少なかったのですよ。食事だけなら二十万円ぐらいでしょう。それでは少な過ぎたのでしょうか。私なら、養子先の姑に五十万円、女房に五十万円、三人の子供たちに十万円ずつ、実家の兄に十万円、感謝の気持ちで渡します。そして、両家の先祖供養をさせてもらい、退職金の一割か二割ぐらいは施しの徳を積みますよ。」

「先生、そんなにやさしくなければ治りませんか！」

「いいですよ。あなたの自由ですが、徳のない大金を持ったまま、痛い痛いとき苦ししい思ひをするか。教えを信じて施しをしてすつきりするか。痛さとお金を天秤てんびんにかけて、どちらを選ぶかはあなたの自由です」

開祖さまは正しい道を説かれてお帰りになりました。その時はすぐに「はい」と受けられなかったご主人も、よく考えてご指導の通り実践されました。すると瞬またたく間に痛みが止まり、元気になって退院されたのです。そして、家族や兄弟から「ありがとう、ありがとう」と喜ばれたのです。生きたお金を使うこと

によって、自分の体が生かされたのです。教えは素直に実行すれば、必ず答えが出るのです。

◇美しくボケる！下の世話にならないために

コロナ禍の影響で、ステイホームや面会禁止で家族と会えない高齢入院患者の認知症が進んでいることが問題になっています。できれば認知症にならないことが最高ですが、誰でも発症するリスクはあります。一番困るのは大小便の下（しも）の問題です。下（しも）の面倒をかけないように、美しくボケるしかありません。

どうしたら、美しくボケることができるようか？法華経の因縁果報からから言えば簡単です。「本末究竟等、本と末とは等しい」上の口と下の口は同じです。下の口のバルブが緩んで垂れ流し状態にならないためには、元気な頃から上の口で愚痴をタラタラこぼし過ぎない、悪言暴言の言いたい放題を慎み上の口を閉めておくことです。今日から心して行えば安心です！

◇因果は巡る

元横綱、貴乃花と長男花田優一父子の大バトルが報道されています。家庭内

の事情は傍はたからはよく分らないし、それぞれ言い分があると思いますが、一言でいって、「因果は巡めぐる、親の道は子が通る」ということです。

① 嫌った親の嫌な所が似る

優一氏は、父は相撲一筋の頑固がんこおやじで母と離婚したことを攻めています。自身はよく言えばマルチタレントかもしれないが、父から言えばすべて中途半端であり、「逆も真なり」お互いに両極端で似ています。自身も一年半で離婚しています。

② 因縁は代々続く

先代の大関貴ノ花も妻の藤田憲子さんと離婚、兄の花田虎上まさるさんも離婚、親子兄弟三代が離婚しています。「因縁を知るを智者と名付け、因縁を知らざるを愚者と名付け」と言いますが、名門のご家庭でも因縁の穴にはまってしまったのです。目に見えない因縁の穴を乗り越えるには、正しい仏の教えを学び、しっかりと先祖供養をし、穴埋めの徳積みをする以外に道はありません。そして、自分たちが新たな不徳の穴を作らないように、善行を積み続けることを怠らないことです。正しい信仰なくして大安心の人生はありません。

# 今月の運勢（4月）

（2021年4月4日～5月4日）

## 一 白水星

高運気を迎えている。新しいことを始めるに当り、生みの苦勞が伴うが、苦難の先に喜びがある。しかし、急ぎ過ぎると思わぬトラブルにつまづく恐れがある。師の指導を仰ぎ、ゆつくり前進しよう。

## 二 黒土星

上昇発展の絶頂期。大地から新芽が芽生えるように、上を目指し前進することに誰からも邪魔されることはない。ただし、この目覚ましい伸長を継続するには経験豊かな人物との出逢いが必要。

## 三 碧木星

周囲の状況がよく見える半面、自分も八方から注目されているので言動は慎むこと。実力はあるが大きな行動を避け、今日までの生活や考え方を整え、エネルギーを蓄えること。

## 四 緑木星

完成の時を迎えているが大きな成果を求めているがエネルギーが不足している。目指す所は正しいが準備不足で時期尚早である。無理をすると壊れる。

## 五 黄土星

収穫の時期を迎えた。皆が集まり収穫を喜び分かち合う時が過ぎ

る。100%を求めず80%の収穫で満足すること。酒席の勢いで軽口をたたくと思わぬ失敗を招く。

## 六 白金星

大きな変化が訪れる。進むも退くも熟慮が必要。進退を決断するには、あっさりと言を向けるか、とどまるべきか、時が重要な意味を持つ。時の動きを見極めて決断すること。

## 七 赤金星

脚光を浴びる輝かしい所にいる。英知を働かせ、これまでの習慣や伝統の矛盾を解決する大いなる改革の時である。周囲の情勢を見極

めると共に、徳を積んで事に臨めば案外うまくいく。

## 八 白土星

経験不足から困難に直面する。依頼心を抑え、自分から徳人に助言を求めれば、解決方法が得られる。あくまで謙虚に、改めるべきことは誠心誠意行えば光は見えてくる。

## 九 紫火星

行き詰まっていた事態が徐々に好転していく。これまでの努力が認められ、勢い良く上昇し始める。明るさと素直さを失わずに進めば、上位者の寵愛を受け成功していく。

## 「まごころ誌代」御礼

土川順寛	某女	平口富子	横井志奈子	川添八千代
土川恭代	浅井佑季子	坂本育身	多田佳央	京川春男
土川康二	東畠杏実	樋口容子	亀井善二	滝本光夫
土川廣美	東畠佑樹	樋口恵美子	亀井善広	四日市某
横山知津子	東畠杏衣	今園達也	亀井由美子	岸本好正
半澤照子	三村千佳	林田哲嘉	田中啓予	岸本昌子
安田初子	荒木敬依子	家安久子	田中宏明	小山征時
伊東 晃	滝山恵依子	河野紗央里	田中佑季子	加納悠貴
佐藤百々枝	永田雅子	早野起世	田中庸仁	加納宏樹
佐藤光洋	谷口祐晟	豊田直正	足立和美	加納快志斗
増田恵視子	谷口祐子	豊田真悠子	加納啓至	加納優子
山本季美衣	小林佑実子	早野雅大	高橋身衣	澤 君美
小村一紘	坪井佑介	早野桂子	小谷恭代	澤 芳子
今井純司	池澤幸代	松尾定洋	福元正子	松本真由美
笹原正子	村上視佑記	鈴木光隆	某氏	
笹原トミ子	宮島りえ	横井富雄	谷永艶子	

★皆様の『まごころ次第』献金のご協力によって継続発刊しています。  
紙面をもって感謝申し上げます。(敬称略・順不同)

### 《入会のご案内》

真生会は、個人の心の勉強と実践を目的とする個人会員制です。各家の宗旨宗派はご自由です。詳しくは総本山真生寺、各教会にお尋ね下さい。

☆会員会費 500円/月

発行所 宗教法人 真生会 総本山真生寺  
〒501-1105 岐阜市彦坂178番地  
TEL 058(235)7304

発行人 会長 田中庸仁

振込先 三菱UFJ銀行 岐阜支店  
普通口座 3715509

名義 宗教法人真生会 代表役員 田中庸仁

## しあわせ眼鏡

転んだら起きる  
起きたらすぐ走る  
そうすれば  
恥ずかしいことはない  
いつまでも  
転んだままで  
人の助けを待つような  
意気地なしになっ  
てはいけ  
ない (開祖さまのみ教へ)

お気軽にご連絡ご相談下さい

- |          |           |  |
|----------|-----------|--|
| 【総本山真生寺】 | 〒501-1105 | 岐阜市彦坂 178 番地<br>TEL 058 - 235 - 7304       |
| 【岐阜教会】   | 〒500-8882 | 岐阜市西野町 3 - 19<br>TEL 058 - 262 - 9615      |
| 【大阪教会】   | 〒532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里 3-4-10<br>TEL 06 - 6308 - 5637 |
| 【名古屋教会】  | 〒454-0808 | 名古屋市中川区九重町 3 - 10<br>TEL 052 - 351 - 3904  |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送り  
します。詳しくはお尋ねください。

2021年3月10日発行 第187 (通巻292号)  
※誌代無料 (浄財の献金により無料発行しています)